

コスモス ニュースレター EMC & 安全

Cosmos Newsletter on EMC & Safety

発行日 2020-12-01

No. 126

株式会社 コスモス・コーポレーション Cosmos Corporation
〒515-1104 三重県松阪市桂瀬町 718 番地-1

<https://www.safetyweb.co.jp/>

記事の配列は、概ね、国際規格を最初におき、米、欧、オセアニア、アジアの順です。

コスモス ニュースレター EMC &安全

目次

エグゼクティブサマリー Executive Summary.....	2
IEC: 規格解説: IEC 61000-6-3/IEC 61000-6-8:住宅環境/商業 軽工業環境共通規格(1/2).....	3
IEC: 新規格リスト.....	7
ISO: 新規格リスト.....	10
UNECE: UN 規制 No. 10(電磁両立性に関する車両の承認統一規定) - Rev.6 - 修正.1 発行.....	12
国際テーマ: サイバーセキュリティ認証で競争力を.....	12
国際テーマ: エネルギー保存における適合性に関する戦略的協力.....	13
国際テーマ: プレグジットの移行期間が終了間近.....	14
国際テーマ: コスモス・ニュースから各国認証関連情報を再掲.....	15
USA: FCC: KDB: パート 96: 市民ブロードバンド無線サービス (CBRS) の評価手続き.....	16
USA: FCC: TV ホワイトスペースにおける免許不要の無線運用を拡大-報告および命令.....	17
USA: FCC: Wi-Fi および自動車の安全の現状に合わせて 5.9 GHz 帯を最適化.....	19
USA: リモート SNAP(サテライト通知・承認プログラム)監査を認める NRTL 覚書.....	20
USA: DOE: 省エネプログラム: 住宅用食洗機に対する新しい製品クラスの制定.....	21
USA: DOE: 省エネプログラム: 最近の連邦官報による通知.....	22
USA: ANSI/UL: 新規格リスト.....	22
USA: IEEE: 新規格リスト.....	25
カナダ: RSS-216 - ワイヤレス電力伝送デバイス 第2版修正1 (2020年9月) 発行.....	25
カナダ: RSS-170 - モバイル地球局および補助地上コンポーネント機器 第3版修正発行.....	25
EU, GB: ガイダンス 2021/1/1 からグレートブリテン市場に製造品を出す場合の注意事項(1/2).....	27
EU: 整合規格サマリーリスト最新更新が入手可能: LVD, EMC, RED.....	30
EU: EMC 指令: 整合規格リスト公表: 2020/11/3 付け委員会実施決定(EU)2020/1630 発行.....	30
EU: RED 指令: 整合規格リスト公表: 2020/10/26 付け委員会実施決定 (EU) 2020/1562 発行.....	31
EU: CENELEC: 新規格リスト.....	31
EU: ETSI: 新規格リスト.....	33
中国: SAMR: 強制管理実施対象計量器具の目録の調整に関する市場監督管理総局公告.....	34
中国: SRRC: 中国、世界初の 6G 試験衛星を打ち上げ.....	35
中国: CQC: 家庭用及び類似用途の電気製品の安全性ならびに電磁両立性認証規則の改訂.....	35
中国: CQC: 照明器具の安全性および電磁両立性の認証規則の改訂に関する通知.....	36
中国: CQC: 電動アシスト自転車用リチウムイオン電池及び充電器の認証要件の変更.....	36
中国: 新規格リスト.....	37
台湾: 検査対象の電子ゲーム機 6 品目: 検査義務者は、自ら製品検査ラベルを印刷が可能に.....	38
台湾: 新規格リスト.....	38
韓国: RRA: 放送通信機資材などの適合性評価に関する告示: 適合性評価手続の簡素化等.....	39
韓国: RRA: 申告せず開設することができる無線局の無線設備の技術基準.....	40
韓国: KATS: 電気用品安全基準不適合時の処理基準の改正案: リチウム二次電池関連.....	40
総務省: 情報通信技術分科会 (第 152 回): 近接結合型ワイヤレス電力伝送システム.....	42
総務省: 国際電気通信連合 (ITU) における IMT-2020 無線インタフェース勧告案の作成.....	42
総務省: 電波監理審議会 (第 1083 回) 会議資料: 適正な運用の確保が必要な無線局.....	43
経済産業省: 日本産業規格 (JIS) を制定・改正しました (2020 年 11 月分).....	43
国土交通省: 本田技研工業株式会社車両: 世界初 自動運転車 (レベル 3) の型式指定を授与.....	44
国土交通省: 自動運転の国際的なルール作りについてのシンポジウムを開催.....	44
ちよっといっぷく~小クイズコーナー IEC 規格の体系について.....	15
コスモス・コーポレーション: 自動車部品の耐水試験についてのご案内.....	26
社長の独り言.....	45



IEC: 規格解説: IEC 61000-6-3/IEC 61000-6-8: 住宅環境/商業 軽工業環境 共通規格(1/2)

- IEC 61000-6-3 Ed. 3.0、及び、IEC 61000-6-8 Ed. 1.0 が、2020-07 刊行された。ここでは IEC 61000-6-3 Ed. 3.0 (2020-07) の内容を中心に、これと IEC 61000-6-8 Ed. 1.0 (2020-07) との差異に触れながら、その内容を解説する。
- エミッション要件に関する本規格 IEC61000-6-3 は、住宅の立地での使用を目的とした電気および電子機器に適用される。IEC61000-6-8 は、商業、および軽工業環境で使用されるすべての機器、そして IEC61000-6-4 は、工業環境で使用される機器を対象としている。IEC61000-6-3 は、IEC61000-6-8、または IEC61000-6-4 の範囲に含まれないそれ以外の場所での使用を目的とした電気および電子機器にも適用される。従って最も厳しい要件が課される。

USA: FCC: KDB: パート 96: 市民ブロードバンド無線サービス (CBRS) の評価手続き

- 3550～3700 MHz 帯で運用する市民ブロードバンド無線サービスデバイス (CBSD) またはエンドユーザデバイスに対し、使用市民ブロードバンド無線サービス (CBRS) に関するパート 96 に基づき適合性を評価するために使用されるべき手順に関する質問と回答。
- 付属資料の 940660 D01 Part 96 CBRS Eqpt v03 は、適用可能な承認手続き、技術要件、ならびにパート 96 市民ブロードバンド無線サービス (CBRS) とスペクトラムアクセスシステム (SAS) の連携に関する評価の指針である。

USA: リモート SNAP(サテライト通知・承認プログラム)監査を認める NRTL 覚書

- 新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、移動や安全上の制限が課されていることから、米国国家認定試験所 (NRTL) がサテライト通知・承認プログラム (SNAP) の認定サイトに対してリモート審査を行うことを認める暫定ポリシーを定めた NRTL 覚書が公示された

EU,GB: ガイダンス 2021/1/1 からグレートブリテン市場に製造品を出す場合の注意事項(1/2)

- 企業は、2021 年 1 月 1 日以降できるだけ早く新しい UK 体制を完全に実施する準備をすることが奨励されている。ただし、企業が調整する時間を確保するために、EU 要件 (UK の要件と一致する場合) を満たすこのガイダンスの範囲内の CE マーク付き商品は、EU と英国の要件が同じままである 2022 年 1 月 1 日まで GB (グレートブリテン)市場に引き続き配置できる。これには、EU 認定の通知機関によって評価された商品が含まれる。そうはいても、EU 市場から GB 市場に製品を配置する場合は、新しい輸入者の責任を確実に遵守するための措置を講じる必要がある。
- UKCA (UK の要求事項への適合性が評価済み を意味する UK Conformity Assessed)マークは、グレートブリテン (イングランド、ウェールズ、スコットランド) で市販される商品に使用する、UK の新しい製品マークである。以前に CE マークが要求されていたほとんどの商品が対象となる。

EU: 整合規格サマリーリスト最新更新が入手可能: LVD, EMCD, RED

- 整合規格サマリーリスト最新更新が入手可能: 低電圧指令 LVD、EMC 指令 EMCD、無線機器指令 RED の各指令に対するリスト。

社長の独り言

2020年11月19日

濱口 慶一

最近、新型コロナウイルスの感染拡大がますます増えており、あちこちでクラスターが発生しているようですが、皆様はお変わりないでしょうか。今年は監督省庁の監査も、新型コロナウイルスの影響でWEB会議により実施されたこともありました。弊社での立ち入り監査については、遮蔽板、マスクの着用、換気の徹底、監査員同士の密の回避など、感染防止策を徹底し、無事に大きな指摘事項も無く完了できました。社長としては一安心ですが、慣れてきたのではという不安が心の底によぎることもあります。引き続き、全社員の体温検診やマスクの着用などを徹底し、感染しない、させない気持ちで頑張ります。

どのような状況下でも、マイナス思考になると悲観的になり、良い将来が見えてこない、見えないとなりがちですが、今の状況だからこそ、社内の様々な事に眼が注げるようになったともいえます。家族の多い職員には、可能な限り在宅勤務で対応してもらい、弊社の業務管理ソフトの改良、忙しくてまとめ切れていなかったノウハウ集のまとめなどを行っています。特にノウハウ集については、お客様の製品評価で得たノウハウ等をお客様にいつかお返ししたいとの想いがあり、それぞれの機密保持誓約書に違反しないよう、公知の範囲での公開を準備中です。また、受託する評価試験のレポートの様式を改定するなど、より高度なトレーサビリティを確保するため、改良、改善に取り組んでいるところです。監督省庁からお客様にTCF（技術ファイル）の提出依頼があった場合にすぐに提出でき、サイレントチェンジなどの発見にも役立つ試験レポートを提供できるようにしたいと思っています。また、国内法規に基づく電気製品の評価試験業務では、どこにも追従を許さない納期と品質を提供できるよう、社内システムの改善にも取り組んでいます。日本の法律を徹底して読み込み、日本人の心で解釈できるスタッフの教育を徹底していきますのでご期待ください。

私達は、“企業の開発設計する製品が、世の中に出た時にそれを使用する、または関係する人達の”生命と財産に危害が及ばないようにと、色々な対応規格を熟読し、申請書類の作成や評価試験に絶対に問題が残らないよう取り組んでいます。医療機器の認証機関としても活動している以上、弊社が認証する機器には絶対的な安全を担保したいと考えており、“多分安全だろう”というような対策は受け入れられません。現在日本国外で製造された医療機器や電気用品安全法対象の製品がたくさん日本に輸入されていますが、もし認証の過程で製品に疑念が生じた場合は、照会をかけさせて下さい。弊社では製品評価業務も行っていますので、ぜひご利用ください。納期などもご相談に応じます。

ところで、趣味の日本蜜蜂の養蜂（実は日本蜜蜂の別荘として住まいを提供しているだけ）ですが、昨年大雀蜂に刺されたため、2度目に刺されると命も危ういということで、今年の大雀蜂の襲来にはなすすべもありませんでした。あまりにも理不尽な大雀蜂の襲来なので、電動モデルガンを購入して遠くから狙ったりもしていますが、中々命中しないし弾のスピードが遅く、当たってもびっくりして逃げる程度で、大きな効果は期待できませんでした。冬になると女王蜂だけが越冬し、オス蜂や働き蜂達は死に絶えてしまうので冬の時期は襲来が無くなります。大雀蜂との戦いも来春の活動期まで延期です。

皆様やご家族が新型コロナウイルスに感染しないことを強く祈念して筆を置きます。

- ニュースレターの内容

本誌は、EMC、安全、及び省エネ (EMC, Safety and Energy Conservation) 分野に係り、世界の主要機関/地域により実施されかつ電気電子製品デバイスに適合が求められている規格/法規制について、その関連情報を、お届けいたします。

重要情報を幅広く調査、収集、かつ、要約して掲載し、当該分野の最新情報、潮流をすばやく捉えることができるようにいたします。情報源を明示しますので、貴殿の関心により、更に深い調査が可能です。

本誌は各国への技術法規適合製品を試験 認証 開発 管理される部門の方にとり必読の内容です。

- 対象機関/地域: IEC 等国際機関、並びに、FCC, UL を含む米国、EU, CENELEC, CEN を含む欧州、その他オセアニア、及び日本を含むアジアの各地域
- 情報源: カバー対象の機関、地域の Web site、或は情報サービス。又、ご協力のご同意を頂いた日本国内及び米国・欧州・中国・韓国・台湾などの当該分野権威者から提供された情報。

- 本誌購読のお申し込み方法

コスモス・コーポレーション CS 部 (カスタマーサービス部) まで Yamashita-jun@cosmos-corp.com
Tel 0598-30-5225 Fax 0598-30-5571

- 発行: 年間 11 回発行。各号 A4 版、40 ページ前後。
- 価格: 各号 2,000 円 (年間購読の場合 1 年 11,000 円)(消費税込)

- 本誌の内容案内、ご購入案内は、<https://www.safetyweb.co.jp/services/other/publication/>

本誌の記事が正確であるよう最大の努力を払っておりますが、間違いが含まれていることがあるかもしれません。本情報をご使用になられる場合はご自身でもう一度ご確認ください。

株式会社コスモス・コーポレーションは、下記 Web site の運営体からそれぞれ個別の条件の下、Web 情報の引用、転載につき許可を頂いております。翻訳転載された記事の著作権は原著作権者に属します。本誌掲載記事の無断転載を禁じます。本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。

国際機関	IEC: International Electro technical Commission	国際電気標準会議
米州	A2LA: American Association for Laboratory Accreditation	米国試験所認定協会
	ANSI: American National Standards Institute	米国規格協会
	FCC: Federal Communications Commission	連邦通信委員会
	IEEE: Institute of Electric and Electronics Engineers	米国電気電子学会
	CSA: Canadian Standards Association	カナダ規格協会
欧州	CENELEC: European Committee for Electro technical Standardization	欧州電気技術標準化委員会
	ECO : European Communications Office	欧州通信オフィス
	ETSI: European Telecommunications Standards Institute	欧州電気通信標準協会
	EU/EC: European Union/European Commission	欧州連合/欧州委員会
オセアニア	ACMA: Australian Communications and Media Authority	オーストラリア通信/メディア局
	NZ: New Zealand Government Radio Spectrum Management	ニュージーランド政府 RSM
アジア	BSMI: Bureau of Standards, Metrology & Inspection	台湾經濟部標準檢驗局
	CNS: Chinese National Standards Online Service	台湾中国国家規格検索システム
日本	METI: Ministry of Economy, Trade and Industry	経済産業省
	MIC: Ministry of Internal Affairs and Communications	総務省
	NPB: National Printing Bureau	独立行政法人国立印刷局
	VCCI: Voluntary Control Council for Interference	一般財団法人 VCCI 協会

Cosmos Corporation is granted the copyright authorization for the reproduction of the Web site information from the above listed organizations with the individual condition. Further use, modification, redistribution of the information on the Cosmos Newsletter on EMC & Safety is strictly prohibited.

コスモス ニュースレター EMC &安全 (Cosmos Newsletter on EMC & Safety) 2020-12-01 (No. 126)

発行所: 株式会社コスモス・コーポレーション 本社・松阪事業所

住所: 〒515-1104 三重県松阪市桂瀬町 718 番地 1 ホームページ: <https://www.safetyweb.co.jp/>

発行人: 濱口慶一

編集人: 倉品光雄 iNARTE 認定 Certified EMC Engineer (EMC-002315-NE)

© 2020 株式会社コスモス・コーポレーション Cosmos Corporation

本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。